

高島平中央総合病院 診療外来担当表

平成22年9月1日現在

内科

受付時間	月	火	水	木	金	土
9:00～12:30	○	○	○	○	○	○
14:00～17:00	○	○	○	○	○	×
17:30～19:00	○	○	○	○	○	×

外科

受付時間	月	火	水	木	金	土
9:00～12:30	○	○	○	○	○	○
14:00～17:00	○	○	○	○	○	×
17:30～19:00	○	○	○	○	○	×

消化器科

受付時間	月	火	水	木	金	土
9:00～12:30	○	○	○	○	○	○
14:00～17:00	○	○	○	○	○	×
17:30～19:00	○	○	○	○	○	×

整形外科

受付時間	月	火	水	木	金	土
9:00～12:30	○	○※	○	○	○	○
14:00～17:00	○	○	○	○	○	×
17:30～19:00	○	○	○	○	○	×

※火曜午前受付11:30まで

●ペイン外来（予約制）月・水・金・土（午前のみ）

小児科

受付時間	月	火	水	木	金	土
9:00～12:30	○	○	○	○	○	○
14:00～17:00	○	○	○◇	○	○	×
17:30～19:00	○	○	○	○	○	×

◇第2・4週水曜午後…乳児検診（予約制）

眼科

受付時間	月	火	水	木	金	土
9:00～12:30	○	○	○	○	○	○
14:00～17:00	○	○	○	○	○	×
17:30～19:00	×	×	×	×	×	×

耳鼻咽喉科

受付時間	月	火	水	木	金	土
9:00～12:30	○	○	○	○	○	○
14:00～17:00	○	○	○	○	○	×
17:30～19:00	×	×	×	×	×	×

注）新患受付…午前12:00まで 午後16:30まで

泌尿器科

受付時間	月	火	水	木	金	土
9:00～12:30	○	○	○	○	○	○
14:00～17:00	○	☆	×	☆	○	×
17:30～19:00	×	×	×	×	×	×

☆火曜・木曜（午後予約制）

皮膚科

受付時間	月	火	水	木	金	土
9:00～12:30	×	×	×	×	×	×
14:00～17:00	×	×	×	×	×	×
17:30～19:00	○	○	○	○	○	×

脳神経外科

受付時間	月	火	水	木	金	土
9:00～12:30	×	×	×	×	×	×
14:00～17:00	○	×	×	×	○	×
17:30～19:00	×	×	×	×	×	×

ご注意 ・都合により診療時間の変更・休診がございます。
・ご不明な点につきましては、各科外来にお問い合わせ下さい。

土曜日(午後)～日・祝日 救急診療体制

受付時間：24時間体制 診療科：内科医1名、外科医1名

※他の診療科につきましては代診の形をとらせていただいております。ご了解の上、診察いたします。



編集後記

秋になり運動をする方も多いのではないのでしょうか。
特にここ数年はランニングをされる方が多く、東京マラソンの参加人数は年々増加しているそうです。
では運動中の水分補給はどのタイミングがよいのでしょうか。
答えは喉が渴いたら水分を摂るのではなく、渴きを感じる前に水分補給をするのがよいそうです。早めに水分を摂るようにしてください。

検査科 北澤 直美

“さくらんぼ” 高島平中央総合病院
Vol.6 2010.9

発行／高島平中央総合病院 院内主任会サービス向上チーム
発行日／2009年9月
〒175-0082 東京都板橋区高島平1-69-8
医療法人社団 明芳会 高島平中央総合病院
TEL.03-3936-7451（代表）
http://www.ims.gr.jp/takashimadaira-hosp/

－ 病院理念 －

心の通う、温もりのある医療

基本方針

- ・患者様に公平で安全かつ良質な医療を提供できるよう研修、研鑽します。
- ・医師による説明と患者様の意思を尊重し、選択に基づく納得のいく医療を推進します。
- ・地域の救急病院として、常に最善を尽くし適切な医療を提供します。

摂食・嚥下障害について

摂食・嚥下障害とは「食べる機能」の障害のことで、口に食べ物を入れて、噛んで、飲み込むという一連の動作をスムーズに行えなくなる障害で、食べ物や口の中の細菌が気管や肺に入って起こる「誤嚥性肺炎（ごえんせいはいえん）」の原因となります。また食べ物を喉につまらせて窒息する可能性も高くなり非常に危険です。

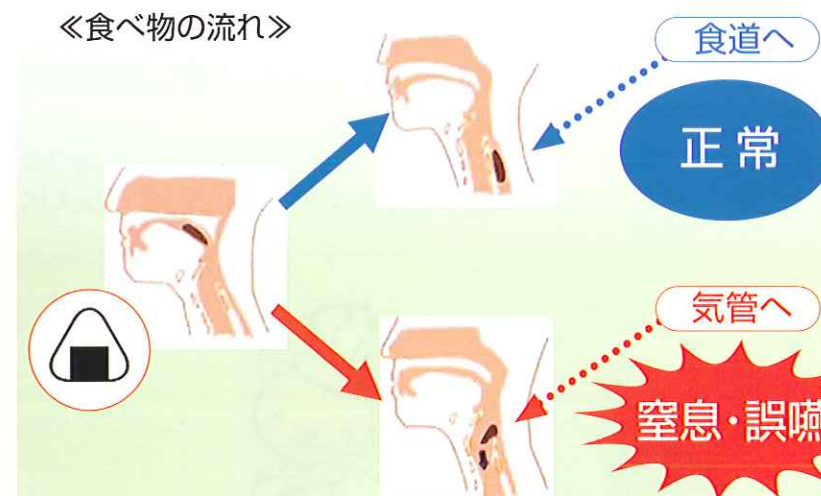
食事中むせこんだり
することは
ありませんか？



以下の項目にあてはまる方は「摂食・嚥下障害」を起こしている可能性があります。

1. 口から食べ物をよくこぼす
2. 口の中にいつまでも食べ物が残っている
3. お水を飲んでいる時や食事中によくむせる
4. 食事の時間がかかる（30分以上）
5. 脳卒中・変性疾患（パーキンソン等）・頭頸部術後・頭部外傷・加齢・認知症等の既往がある

《食べ物の流れ》



当院では、栄養サポートチーム（医師・看護師・栄養士・言語聴覚士・理学療法士・薬剤師・検査技師・医事課・連携室）を編成し、摂食・嚥下障害のある患者さまに対してチーム医療を行っています。

みなさまが食事を楽しく、安全に食べることができるようにサポートいたします。毎日の生活の中でお食事について何か心配な点や疑問などありましたら、消化器科外来までお気軽にご相談ください。※担当医師（小出医師）の外来は、毎週火・水・土曜日の午前中です。詳しくは当院外来までご連絡ください。

中面につづく

当院では楽しい食事時間を取り戻すため、患者さまの症状に応じて
診断・検査・訓練・食事指導などを行っています。



当院での診断・治療の流れ

問診、摂食・嚥下障害のスクリーニング検査（消化器科外来 小出医師）

嚥下機能の画像検査による障害の精査（第1,3火曜日午後）

経口摂取の可否判定 ・ 安全な食事の形態、姿勢等の検討

各症状にあわせた個別訓練 ・ 食事の形態、姿勢の指導

嚥下機能の画像検査

食べたり飲んだりしているところをレントゲンで撮影します。この検査により、摂食・嚥下障害の有無、誤嚥している量、障害の原因、安全に食べられるための食事の形態等の情報が得られます。



《嚥下造影検査》

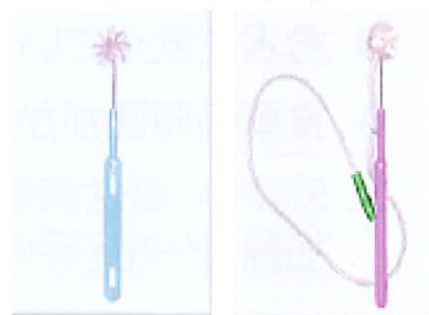


くるリーナブラシによる口腔内訓練指導

当院では、くるリーナブラシという特殊なブラシを使って口腔ケアを行っています。誤嚥性肺炎予防のポイントは、「口腔の清掃」と「機能回復」です。口の中をきれいにすることで細菌の繁殖を防ぎ、誤嚥による肺炎や気道感染などを防ぐことができます。

口腔ケアの目的は①食物残渣の除去②歯垢の除去③舌苔の除去④口腔内マッサージ⑤舌の運動⑥唾液腺マッサージなどがあり、食べる為の口をつくり、より安全に食事ができるように指導を行っています。

《くるリーナブラシ》



摂食・嚥下障害の方の食事介助のポイント

摂食・嚥下の機能はその日の体調や環境、心理状況などの様々な要因で日々変化しています。食事介助をする際は、まず意識がはっきりしていることを確認しましょう。そして、正面から目線を同じ高さにし、表情を観察しながら行います。目線を同じ高さにすることで、顎を引き、誤嚥しにくい姿勢をとることができます。

このとき、無理やり食べさせたり、食事時間が長引いたりすることは誤嚥につながります。食事は30分以内に終了させるようにしましょう。

また、一口量は多すぎても少なすぎても、よくありません。その人に適した量で食事介助を行うことが大切です。

《嚥下訓練食（ゼリー）》



《嚥下ムース食》



自己血糖測定機器をお使いのみなさまへ

検査科からのお知らせ

患者さまの機器の使いやすさを考えこのたび自己血糖測定機器の変更をいたしました。

現在当院で貸し出しております機器は3種類ありましたが、今後はすべての患者さまに同じ機器を使用していただく予定です。

外来受診時に機器の交換をさせていただきます。なお、機器の使い方・故障等に関しましては検査科で説明いたしますので、お気軽にご相談くださいませ。



今回採用しました機器の特徴

- ①測定時間が約5秒と結果の表示が速いです。
- ②必要な血液量が少なくなります。
- ③機器が軽く小さいので、自宅以外（職場や外出先）で測定をされる方には便利です。
- ④試験紙の不良を確認しメッセージで教えてくれます。
※試験紙の使用期限・血液量不足・試験紙の変質があると血糖値が正しく測れていないことがあるため、知らせてくれます。

糖尿病教室のお知らせ

糖尿病教室に参加してみませんか？

毎月第1、2、3水曜日の午後2時30分より下記の内容にて行っております。



第1水曜日	医師、看護師（糖尿病について）
第2水曜日	管理栄養士（食事療法について）
第3水曜日	薬剤師（薬物療法について） 理学療法士（運動療法について）

《対象》

当院に入院または外来通院されていて糖尿病の治療をされている方やご家族の方も一緒に参加していただけます。
参加希望の患者さまは主治医にご相談ください。

《場所》

高島平中央総合病院 別館 食堂

《費用》

窓口での会計になります。
第2水曜日に栄養指導料をいただきますが、予めご了承ください。